

令和5年度事業計画書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

主たる事務所の所在地	都城市吉尾町 473 番地の1
名 称	一般社団法人霧島工業クラブ
代表者氏名	代表理事 堀之内 芳久

1 事業方針

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返される中、ロシアによるウクライナ軍事侵攻が2年目に入り、これまで経験したことのない混沌と戦乱に陥りましたが、令和5年度は、新たな秩序を模索する年となりました。世界経済は、「物価高圧力との戦い」、「金融引き締め」の副作用「中国経済の不振」そして「米国と中国の覇権争いによるデカップリング（分断）」の4つの試練に直面しています。そのような状況の中で、地政学リスクを踏まえた経済安全保障や技術流出防止と共に、公正なルールの下での通商・貿易の秩序作りが欠かせず、5月に開催される先進七カ国首脳会議（G7 サミット）の議長国となる日本の役割は重大です。また、日本はDXなどによる労働生産性や競争力の向上が叫ばれています。

一方、日本政府は、5月8日に新型コロナウイルスの法的位置付けを季節性インフルエンザと同じ5類に移行することを決定しており、新型コロナウイルスの対策が緩和され、ウイルスと共存しつつ社会経済活動を元に戻す「ウィズコロナ」がよいよ本格化します。

宮崎県は今年置県140年の記念の年を迎え、宮崎を会場にした大型イベントが続く予定となっており、2月に開催された第五回ワールドベースボール・クラシック（WBC）日本代表「侍ジャパン」強化合宿に続き、4月22日、23日に先進七カ国首脳会議（G7 サミット）宮崎農相会合、10月に置県140年記念「宮崎県人世界大会」等が開催される予定であり、これらを起爆剤として、地域の活性化を図っていききたいものです。

都城市でも今年、市が23億円を投じた新しい道の駅「都城」（愛称・NiQLL=ニクル）が開業し、道の駅近くに新築移転するJA都城本所も営業を始める予定であり、また都城志布志道路も着々と工事が進んでおり、来年度には宮崎県側の工事が終了する見込みです。観光面では、関之尾滝の再開発も24年度開業を目指しており、アフターコロナを見据え、市内に人を呼び込む環境の整備が進み、地場産業振興や地域活性化が期待されています。

このように、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」で、県内各地でインフラや市街地の新しい中核施設が整備され、地域活性化を図る環境整備が進み、新型コロナウイルスの対策の緩和による人の往来の活発化で経済・社会活動が回復に向かうことが期待されています。

当クラブでは、このポストコロナをにらみ、これまで以上に、都城高専との技術協力や産学共同研究を推進し、都城高専同窓会「深山会」との連携によるUIターン受入推進、産学官金交流会、合同企業説明会等の開催や都城高専就職支援講演会への講師派遣、インターンシップの受入促進等に加え、昨年度同様、都城高専が全国51校の幹事校となって推進する「モンゴル高専生の日本におけるインターンシッププログラム」への協力並びに雇用促進の支援を行ない、行政、企業及び都城高専との産学官金連携を強化してまいります。

また、令和5年度もさらに地域におけるプレゼンスを高め、会員同士の情報交換を密にして、経営力向上につなげ、地域経済の振興を目指し、また、地域の活性化に寄与していきたいと存じますので、今年度も会員の皆様のご協力ご支援を何卒よろしくお願い致します。

当クラブでは、都城高専を核とし、会員企業の技術力向上や経営基盤の強化、産・学・官協力体制の確立等を図るため、次のような事業を実施いたします。

- (1) 「モンゴル高専生の日本におけるインターンシッププログラム」への協力並びに雇用促進の支援
現在、モンゴル国には国立科技大付属高専、モンゴル工業技術大学付属高専、新モンゴル学園高専の3校があり、都城高専がモンゴル国協力支援幹事校として、モンゴル3高専の教育及びキャリア支援を推進しており、モンゴル高専生のインターンシッププログラムの受入先として協力し、また、これまでのモンゴル高専生採用実績をベースに雇用の促進を支援する
- (2) 地域連携テクノセンターの活用による地域活性化の推進
都城高専と地域企業との技術協力・共同研究の推進を図る
都城高専新卒者及びコロナ後増加する都城高専既卒者（UIターン希望者）を会員企業へ紹介することにより地域活性化を図る
- (3) 例会の充実
講演に引き続き懇親会を開催し、人的交流を深める
県内外企業訪問及び交流懇談会開催
- (4) 産学官の緊密なネットワークづくり
都城高専・南九州大学・宮崎公立大学・宮崎大学をはじめ九州沖縄農業研究センター、宮崎県工業技術センター、宮崎県食品開発センター、宮崎県木材利用技術センター、宮崎県総合農業試験場などの教育機関・公設試験場や宮崎県及び都城市、宮崎県産業振興機構、都城商工会議所などの産学官ネットワークをさらに緊密なものにしていく
 - ①. 都城圏域産学官金交流会の開催
 - ②. 都城高専のロボコン・KOSEN EXPO 支援やおもしろ科学フェスティバルの後援及び会員企業によるブース参加の促進
 - ③. 都城高専が促進するさくらサイエンス事業等の国際交流事業への学生交流や企業見学等の協力支援
- (5) 組織の充実
新型コロナウイルス感染拡大の影響を最小限にし、現状の会員企業57社を維持する

2 事業内容

- (1) 産学官連携による各種プロジェクトの推進に関する事業（定款第4条1）
 - ①. 都城高専と地域企業等の技術協力・共同研究の推進
都城高専と地域企業等の連携の橋渡し役として、技術協力・共同研究を推進する
- (2) 工業振興施策の推進及び提言・要望に関する事業（定款第4条2）
 - ①. 都城圏域産学官交流会の開催
都城圏域企業、大学、高等学校、高専、専門学校、職業訓練校、宮崎県、都城市の関係者等に呼び掛け意見交換および交流を行う
実施期日：計画中、場所：ホテル中山荘予定

(3) 各種講演会及び研修会に関する事業（定款第4条3）

①. 特別講演

各界から講師を呼び例会等の機会に特別講演を行う
（例会時に実施）

②. 都城高専研究シーズの紹介

都城高専と企業との技術協力・共同研究の促進の為、都城高専研究シーズを企業へ紹介し、
企業ニーズとのマッチングを図る

③. 都城高専第3回地域交流・研究発表会共催

都城高専が学外者を招いて開催する都城高専第3回地域交流・研究発表会を協力支援し、
会員企業等に対し本科生及び専攻科生の研究発表会への参加を促進し、優秀な発表を行っ
た本科生及び専攻科生を表彰する。また、大賞受賞者による特別講演会を開催する

(4) 会員企業見学会及び先進企業視察に関する事業（定款第4条4）

以下の工場見学・企業視察研修会を実施する

① 宮崎日機装産業用特殊ポンプの工場・医療機器の研究研修施設【宮崎市高岡町】

② 株式会社松尾宮崎【都城市高城町】

③ その他誘致企業等

(5) 関係機関・団体との連携協調に関する事業（定款第4条5）

① 視察・意見交換会・交流会などの受け入れ

今年度も多くの機関団体と連携をしていく

② 宮崎県産学官交流会を含む（一社）宮崎県工業会との連携協力

③ 宮崎大学が開催する「技術・研究発表交流会」への協力支援

④ 都城高専、南九州大学、宮崎公立大学、宮崎大学学生のインターンシップ実施
協力企業を募集し実施（7～8月）

⑤ 都城高専就職支援講演会への高専卒業生並びに人事担当者・経営者の講師派遣
機械工学科・電気情報工学科・物質工学科・建築学科の4学科へ派遣

⑥ 都城高専との合同企業説明会の共催

⑦ 都城高専専攻科「創造デザイン演習」外部評価会への外部評価員派遣の協力支援

⑧ 都城高専評議員会にて教育研究や学校運営等についての助言

⑨ 都城高専創立60周年記念事業への協力支援

(6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条6）